昔の風情を生かした中心市街地の空家・空店舗改修補助金申請に係る申立書

　　年　　月　　日

（宛先）

松　阪　市　長

申立人　住所又は所在地

個人名又は団体等名

代表者氏名

昔の風情を生かした中心市街地の空家・空店舗改修補助金申請に際し、個人又は団体等として次の事項について申し立てます。

１．個人又は団体役員等〔法人である場合には、その法人の役員又はその支店若しくは営業所等（常時勤務等の契約を締結する事務所をいう。）を代表する者を、法人以外の団体である場合には、その団体の代表者又は役員をいい、個人である場合には、申請者個人及び事業の共同経営者並びに関係者をいう。以下同じ。〕に禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者が含まれる団体等又は個人でないこと。

２．地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項の規定により、松阪市における一般競争入札等の参加を制限されている個人又は団体等でないこと。

３．会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続きを行っている個人若しくは団体等又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続きを行っている法人でないこと。

４．個人又は団体役員等が次に掲げる全ての要件を満たすものであること。

ア　暴力団〔暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。〕又はその利益となる活動を行う事業でないこと

イ　暴力団又は暴力団の構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）若しくは暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団関係者」という。）の統制の下にある個人又は団体役員等でないこと

ウ　個人又は団体役員等が、暴力団関係者でないこと

エ　個人又は団体役員等のうちに暴力団又は暴力団関係者を経営に実質的に関与させ、不正に財産上の利益を得るために利用し、又は暴力団関係者に対して金銭、物品、その他の財産上の利益を不当に与えている者がいないこと

オ　個人又は団体役員等のうちに暴力団又は暴力団関係者が開催するパーティー等その他の会合（以下「会合等」という。）に出席し、若しくは自らが開催する会合等に暴力団関係者を招待したりするような関係、又は暴力団関係者と会食、遊戯、旅行、スポーツ等を共にするような交友関係などを有している者がいないこと

５．申請書類に虚偽の記載がないこと。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上